

平成 30 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業
実践校視察報告書

1. 視察日時

平成 30 年 11 月 22 日（木） 9:35～10:05 / 11:30～12:15

2. 学校（推進校）名

利根町立文間小学校

（〒300-1601 茨城県北相馬郡利根町大房 228）

3. 対象

全校児童（210 名） / 5.6 年生（68 名）

4. 実施場所

文間小学校 体育館

5. テーマ

東京 2020 組織委員会「マスコット・アスリート学校訪問」

ゲストアスリート：中田浩二氏

（サッカー：2000 年シドニー大会出場、2002 年日韓/2006 年ドイツ W 杯出場）

6. 実施目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のマスコット「ミライトワ」「ソメイティ」が全国各地を訪問することで、大会の顔としてマスコットの魅力を伝え、全国でのエンゲージメントを拡大し、東京 2020 大会の機運醸成を図ることである。

7. 実践内容

① 全校集会（30 分） 司会：田井れい花氏

- 主催者挨拶

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会広報局事業部長 小林洋行

- ゲストアスリート登壇、挨拶 中田浩二

- マスコット誕生アニメーション放映

https://tokyo2020.org/jp/special/mascot/chara_a.html

- ミライトワ、ソメイティ登場
- 東京 2020 クイズ
 - ―「ソメイティの特技は超能力ですが、ミライトワの特技はなんですか？」
 - ―「ボールをパスする上で大切なことはなんですか？」
 - ―「サッカーでボールをキープする上で大切なことはなんですか？」
- 参加者全員によるフォトセッション
- ゲストアスリート、マスコット退場

② スポーツプログラム交流 (45 分)

- 担当教諭より中田氏の紹介
- スポーツプログラム
 - ― 準備運動
 - ― リフティングパフォーマンス、ロングパス披露
 - ― リフティング指導
(ミライトワ、ソメイティ登場)
 - ― パス指導
 - ― サッカーパスリレー
- 質疑応答
- フォトセッション
- ゲストアスリート、マスコット退場

8. 詳細

全校集会

- 司会の田井氏より、「2020 賞」についてマスコット投票をした 16,769 校のうちわずか 8 校にしかマスコットが学校訪問をしないことが説明された。
- アスリートとマスコットが登壇後、「東京 2020 クイズ」として 3 問出題された。1 問はマスコットに関すること、残り 2 問は参加したゲストアスリートの中田氏に因んだサッカーに関することであった。選択式のクイズであり、児童たちは元気に挙手をしていた。

スポーツプログラム交流

- 中田氏がリフティングの見本を披露し、その後 5 名の児童が代表で実践した。またそのうちの 1 名と中田氏が、座っている児童の列の両端でロングパスを披露した。

- ミライトワ・ソメイティが再度登場し、中田氏とともにパスのデモンストレーションを行なった。その際、「東京 2020 クイズ」で出題したパスやボールをキープする上で大切なことが確認された。
- 約 10 名 1 チームに分かれてパスリレーが行われた。児童たちは楽しく取り組んでおり、ミライトワ・ソメイティは児童たちを懸命に応援していた。
- 最後に児童から中田氏へ質問があった。内容は以下の通りである。
 - ―「一番思い出に残っている試合はなんですか」
 - ―「いつから日本代表を目指していましたか」
 - ―「小学生の頃の中田選手はどんな子供でしたか」

実践校視察
(茨城県)



写真 1. ミライトワ入場の様子



写真 2. TOKYO2020 クイズの様子



写真 3. ソメイティと児童の交流の様子



写真 4. フォトセッションの様子

実践校視察
(茨城県)



写真5. リフティング説明の様子



写真6. リフティング実践の様子



写真7. デモンストレーションの様子



写真8. サッカーパスリレーの様子